

事業番号	09 03 01	事業改善シート (28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	需要対応穀物生産強化事業			担当課	部局	農政部	
					課・室	農業技術課	
					E-mail	nogi@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画	プロジェクト			実施期間	H18 ~		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産					
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	3-3 活力と循環の信州経済の創出					
	施策展開	3-(1) 経済構造の転換 ア 県内産業の競争力強化 ウ 農業の競争力強化					

1 事業の概要

目指す姿	<p>○品質の高い米を生産するとともに、転作作物(麦・大豆・そば)の導入促進を図り効率的な経営体の育成を目指す。</p> <p>○米の県オリジナル品種の導入を促進するとともに、食味・品質に優れた特徴のある米の作付け拡大を目指す。</p> <p>○麦・大豆・そばでは、加工適性が高い品種の導入を促進し、加工業者等から求められる生産を目指す。</p> <p>成果目標:実需者ニーズの高い県オリジナル品種(米、麦、大豆、そば)の作付面積(H23:444ha→H29:2,210ha)</p>	
現状(予算編成時)	<p>○農業経営の安定と国内生産力の確保を図るため、国の施策を活用した的確な対応が必要となっている。</p> <p>○本県においては、適期作業や基本技術の励行等による品質向上・良食味対策に努めた結果、農産物検査法に基づく1等米比率(水稲うるち・玄米)は全国トップクラスを維持している。しかし、近年は高温登熟や雑草イネ発生による品質低下が発生しており、対策が必要となっている。</p> <p>○麦、大豆、そばの生産振興は、食料自給率の向上を図る上で非常に重要であり、実需者ニーズに対応した麦・大豆・そば産地を育成し作付拡大を図るとともに高品質麦・大豆・そばの安定生産を確立する必要がある。</p>	

県が関与する理由	<p>県関与の必要性あり</p> <p>県民との協働による実施: 実施は困難</p>	<p>【左記の説明、根拠法令等】</p> <p>長野県の米穀類生産を、一層実需者ニーズに対応したものに誘導するため、県の関与が必要である。</p>
----------	--	---

成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)				
	○実需者ニーズの高い県オリジナル品種(米、麦、大豆、そば)の作付面積 2,000ha (平成29年度の2,210haに向け、H28年度の目標面積を水稲新品種:1,100ha、麦・大豆・そば新品種:900haに設定)				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H28実施内容	H27 (当初)	H28 (要求) (予算案)
	需要対応穀物地域体制整備事業交付金	交付金	乾燥調製施設等の整備(JA、市町村)	617,293	977,425 977,425
	県推進事業	直接	(1) 水稲及び水田作麦、大豆、そばの生産振興 需要に的確に対応した米、水田作麦・大豆・そばの生産振興方針の樹立と生産体制の強化を図るための技術研修会・講習会の開催 (2) 難防除雑草対策技術実証事業 ・現地実証圃の設置、防止技術対策検討会の開催	2,977	2,948 2,948
畑作戦略作物(麦・大豆・そば)の生産振興	直接	(1) 経営所得安定対策を活用した畑作麦・大豆作付推進 県産麦・大豆作付推進・品質向上研修会の開催	5,534	188 188	
土壌有害物質のリスク管理交付金事業	直接	土壌有害物質のリスク管理による安全・安心な農産物を供給する産地体制を確立するための取組 (1) カドミウム低吸収性イネの現地適応性検討 (2) 水管理による吸収抑制対策 (3) リスク管理検討会	0	668 668	
農産物検査対策事業	直接	農産物検査法に基づく登録手続き及び監視業務を行う。 (1) 登録審査 (2) 立入調査	0	880 880	
合計			625,804	982,109 982,109	

事業コスト	区分(単位:千円)	26年度	27年度	28要求	28予算案	成果目標の達成状況							
	予算額	前年度繰越	0	115,132			項目	H26末	H27末 (見込)	H28		H29 目標	
		当初予算	557,371	625,804	982,109	982,109				目標	成果		達成状況
		補正予算	-229,354	0			実需者ニーズの高い県オリジナル品種の作付面積	1,349ha	(1,680ha)	2,000ha			
		合計(A)	328,017	740,936	982,109	982,109							
	Aの財源	一般財源	3,266	2,977	2,948	2,948							
		県債											
		国庫支出金	324,742	737,950	978,281	978,281							
		その他	9	9	880	880							
	決算額(B)		209,415										
概算人件費	職員数(人)	2.35	2.35	2.35	2.35								
	概算人件費(C)	19,406	19,406	19,406	19,406								
概算事業費(B(A)+C)		228,821	760,342	1,001,515	1,001,515								

指摘事項等への対応	(指摘事項等)	(対応)
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

要求からの主な変更点	要求どおり
------------	-------